

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの2018年11月30日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

米国司法省没収資産分配プログラム  
マドフ救済基金（MVF）

被害者を救済すべく

RCB ファンドサービスズ・エルエルシーにより管理されている救済基金

MVFにより 救済される詐欺被害者	最低基準回収率	支払総額	支払留保額 (支払予定)
37,011 件	56.65%	19 億 6,800 万ドル	8 億 300 万ドル

支払総額および 支払留保額 (支払予定) の合計	MVF 以外による回収金 を今までに受け取って いない詐欺被害者	救済対象国	米国における 救済対象州
27 億 7,200 万ドル	22,010 件	121 ヶ国	49 州

2018 年 11 月時点

マドフ救済基金

2018 年 11 月 更新

マドフ救済基金と米国司法省は、マドフ被害者に対して第 3 回目の支払いを行うことをお知らせします。

27,327 件の被害者に対して 6 億 9,530 万ドル以上を支払います  
支払予定額を含めると 10 億 7,500 万ドル超となります

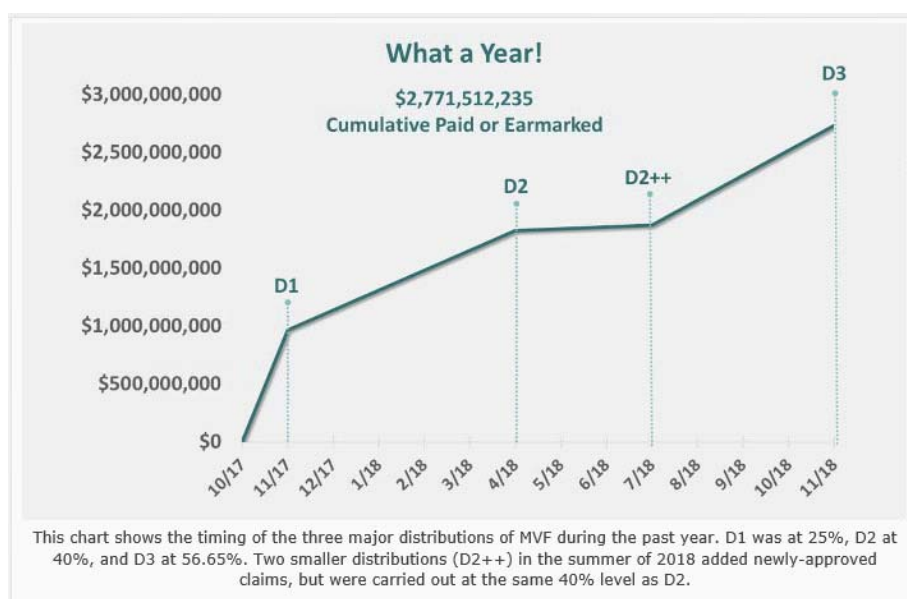
- ✓ マドフ救済基金（以下、「MVF」といいます。）の第 3 回目の支払いにより、承認された全ての被害者がそれぞれの被害額の 56.65%の最低基準回収率を達成する見込みです。
- ✓ 新たに承認された 5,972 件の被害者は、合計 1 億 7,450 万ドルを受け取る見込みです。
- ✓ 他の 9,684 件の被害者に対して 3 億 7,990 万ドルが支払われる予定です。
- ✓ MVF による 37,011 件の被害者に対する支払総額および支払留保額（支払予定）は、27 億 7,100 万ドル超となる見込みです。

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの2018年11月30日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。



“MVF はかつてないほど多くのマドフ被害者に対して多額の支払いを行っています。我々は現在 27,300 件以上の被害者に対して支払いを行っており、彼らの損失の 56.65%の最低基準回収率を達成しています（今後、さらに数千件の被害者が同率での支払いを受ける見込みです）。我々はこれらの支払いが被害者の人生に大きな影響をもたらすと理解していません。また我々は、罪のない投資家に対するこのマドフ詐欺事件による被害を回復するために、我々は出来る限り全てのことを行い支援すると、社会全体に示すことを願っています。我々は法に対する信頼を回復するよう助けつつ、出来るだけ多くの被害者に、出来るだけ多く支払いを行うことができるよう努めています。”

リチャード C. ブリーデン  
マドフ救済基金 特別管財人



本抄訳は、マドフ救済基金（MFV）の公式ウェブサイトの2018年11月30日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MFVの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

MFVは、バーナード・L・マドフ投資証券での詐欺に関して、新たな（第3回の）分配を開始し、27,327件の詐欺被害者に対して、約6億9,530万ドル以上の支払いを開始したことをお知らせします。また、他の9,684件の被害者に対して、3億7,990万ドルが支払われる予定です。マドフ詐欺の被害者のために、合衆国政府に没収された財産を基に2013年に設立されたMFVによる今回の支払いは第3回目となります。12月中旬に第3回目の分配が完了すれば、MFVはわずか12カ月でマドフ詐欺の被害者に対して**27億7,150万ドル超**を支払った、または支払う見込みということになります。

支払いは米国49州、コロンビア特別区および米国外の121ヶ国に住んでいる被害者に分配されます。

### 支払い概要

今回の第3回目の分配で、米国司法省（以下、「司法省」といいます。）によって申請が承認された**37,011**件の詐欺被害者に対して、**10億7,524万8,620**ドルが支払われる、または支払う見込みとなります。これにより、全ての被害者の基準回収率は**56.65%**となり、**16.65%**が追加での支払いとなります。MFVは27,327件の被害者に6億9,530万ドルを支払い、9,684件の他の被害者に3億7,990万ドルを支払う見込みです。このうち、約**1億7,450**万ドルが最初の支払いを受け取る被害者に支払われるものです。

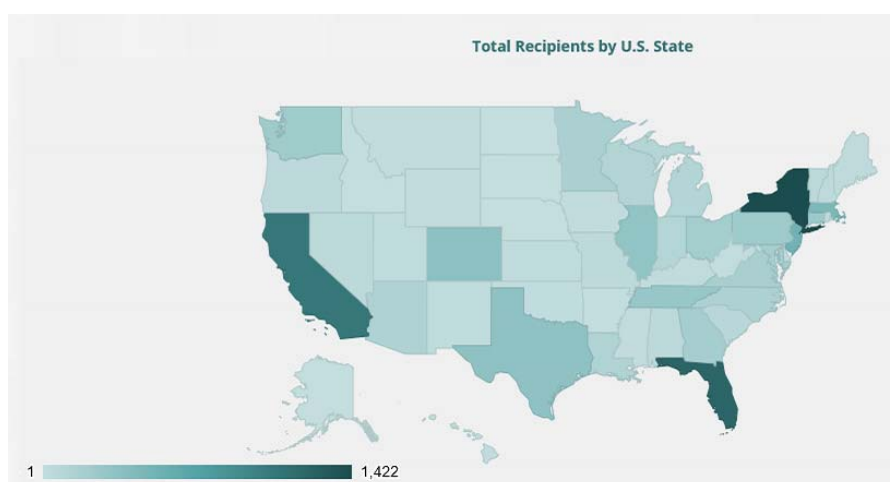


これまで、**40,572**件の申請が司法省によって承認されました。このうち、約**3,500**件の申請はさまざまな理由（たとえば彼らの適格な損失に対する追加的な回収率が**56.65%**を上回っている、または彼らの支払いが**10**ドルに満たないなど）により第3回目の支払いを受けるには不適格とされました。

MFVによる過去2回の分配により、**29,000**件以上の被害者が約**17**億ドルを受け取った、または受け取る見込みです。これは**21,000**件以上の被害者に対する**12**億**7,500**万ドルの

本抄訳は、マドフ救済基金 (MFV) の公式ウェブサイトの 2018 年 11 月 30 日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MFV の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

支払い、および追加的回収金の決定が出るまで保留となっている 8,132 件の他の被害者に対する 4 億 2,300 万ドルの支払い見込みから成っています。MFV による過去 2 回の分配の結果として、被害者はそれぞれの詐欺被害額の 40% (他の全ての源泉からの回収を含む) の回収率に達しました。

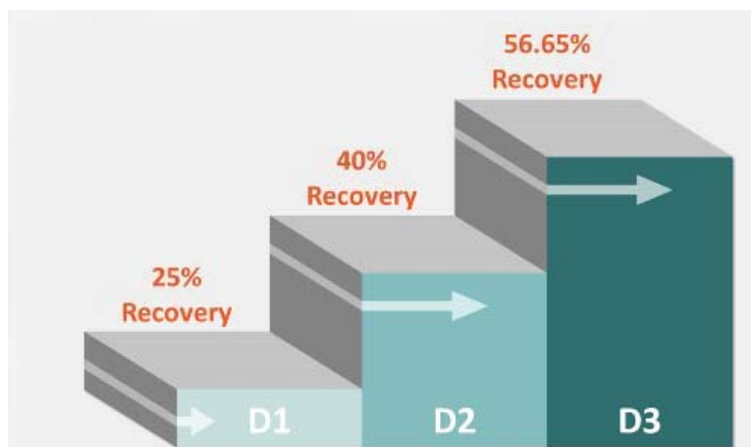


第 3 回目の支払いを終えると、MFV は歴史的な詐欺事件の世界中の詐欺被害者 37,011 件に対して 27 億 7,150 万ドル以上を支払った、または支払う見込みということになります。

### 全ての被害者をさらに高い最低基準回収率に導くために

司法省によって承認された MFV 分配計画 (以下、「計画」といいます。) によれば、各分配は全ての被害者の「最低基準回収率」をより高めるよう構築されています。以下のイラストに示す段階のようにこの回収率を考えることが可能です。それぞれの被害者に支払いを行う際、MFV は被害者それぞれがそれまでに回収した分を含めて MFV の最低基準回収率を達成することが必要だと考え回収率を計算しています。一面では、我々は新たな基準回収率へ、これまでの全ての回収金を考慮して全ての被害者を引き上げる「上げ潮」を提供します。被害者それぞれのより高い回収率で、被害者は追加の支払いを受け取ります。以前の基準を超えて追加的回収金を受け取った被害者は、回収率が彼らのこれまでの回収を上回る場合に支払いを受けることになります。

本抄訳は、マドフ救済基金（MFV）の公式ウェブサイトの2018年11月30日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MFVの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。



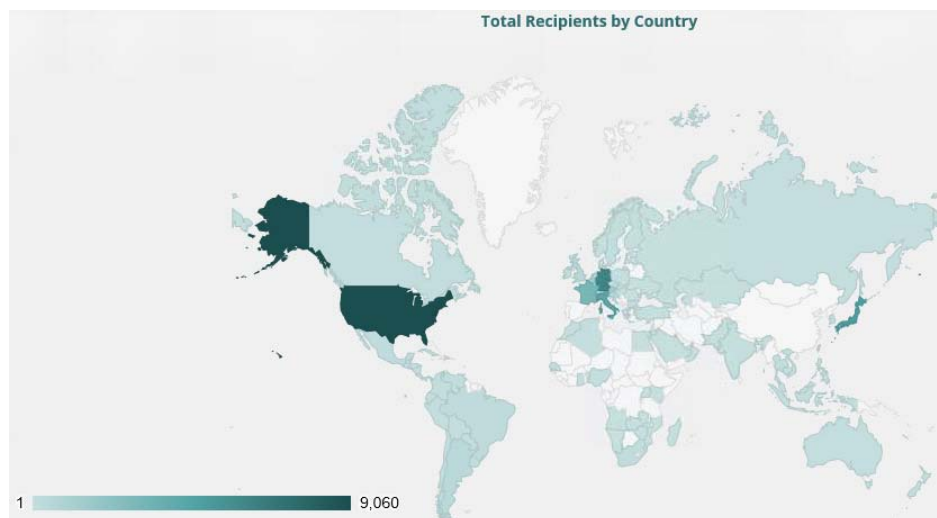
例えば、①詐欺による被害額10万ドルで、これまでに回収金を受け取っていない被害者はMFVによる最初の分配で最低基準回収率が25%だったため、25,000ドルを受け取ったでしょう。②詐欺による被害額10万ドルで、これまでに回収金15,000ドルを受け取った別の被害者は10,000ドルを受け取り、同様に25%の回収率を達成したでしょう。また、③詐欺による被害額10万ドルで、これまでに回収金30,000ドルを受け取った被害者は、すでに25%の最低基準回収率以上に受け取っているため、最初の分配には参加しなかったでしょう。MFVによる最初の支払いによって、21,592件の被害者はゼロまたは最小の回収から25%の基準回収率に引き上げました。

第2回目の分配により、適格被害者は追加で15%の分配を支払われ、新たな最低基準回収率は40%に引き上げられました。第2回目の支払いにより、先ほどの①②の被害者はそれぞれ追加で15,000ドルを受け取り、彼らの最低基準回収率は合計して40%に引き上げられたでしょう。その一方で、③の被害者は10,000ドルを受け取り、基準回収率は40%に引き上げられたでしょう。

今回の第3回目の分配により、MFVは現在、新たな最低基準回収率56.65%を達成し、前回の40%の基準回収率から16.65%増加しました。結果として、先ほどの①②③全ての被害者は16,650ドルを追加で支払われることになります。

この同様の方法によって、支払いが追加的回収金の情報を待って保留となっている被害者への支払予定額を決定する見込みです。それぞれの被害者のケースにおいて、支払いは追加的な回収金を受け取っていない被害者に対する、その時点での基準回収率で予定されています。被害者の追加的回収金が決定すれば、MFVはその時点で適切な額を支払うでしょう。

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの2018年11月30日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。



### 追加的回収金情報の更新

願わくば、このことがなぜMVFが定期的に被害者に対して追加的回収金情報の更新を依頼するのか、の説明になっているといいのですが。我々が以前にもお伝えしたように、以下のボタンをクリックするだけで簡単に報告ができます。あなたが受け取った新たな回収額を我々に提供するか、または開示していない新たな回収金はないと証明してください（偽証すれば米国法の下での偽証罪に問われることがあることを確認した上で）。このプロセスはとても簡単で、全ての被害者にとって公正です。

**もしあなたが過去6カ月以内に追加的回収金情報を更新していない場合は、第3回目の小切手を受け取ることはできないでしょう。**しかしながら、まだ証明を行う時間はありますので、どうかウェブサイトを使って追加的回収金情報を提供し、支払いにおけるあなたの適格性を維持して下さい。

どうぞ — 偽証すれば米国法の下での偽証罪に問われることがあることを確認した上で提出した — あなたの当初の申請が、追加的回収金情報を更新しない場合には不完全とになってしまうことを忘れないでください。もし、あなたが他からの回収金を受け取っているにもかかわらず、追加的回収金を受け取っていないと偽って証明した場合には、米国法の下、偽証したとみなされ、罪に問われる可能性があります。

どうか、追加的回収金に関する報告を完全に、正確に行ってください！

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの2018年11月30日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。



The image shows a blue banner with white text. At the top, it says "Update Your Collateral Recoveries" in orange. Below that, in smaller white text, it reads: "Collateral recovery updates are essential. Please use the website to update your MVF records so your payments are not suspended. Simply click the button below to begin." At the bottom center of the banner is a blue button with white text that says "Update Recoveries".

### 不完全な申請を行った被害者への支払予定

これまでの更新方法は、現時点では彼らの追加的回収金が確定できない特定の承認された被害者に対する支払額を、我々が支払予定として、または支払う約束でコミットするプロセスを簡潔に示しています。極めて数少ない投資ビークルがマドフ証券の破綻によって数億ドルもの多額の資金を回収したものの、これらの資金をまだ彼らの実質的な投資家（MVFの申請者でもある）に分配していない投資ビークルがあるためにこの問題は生じています。大部分は外国の投資ビークルであるこの少数グループは、投資家に対する資金の再分配は訴訟により凍結されています。

また、マドフ証券の破綻財産についてなんらかの該当金額が認識されてはいるものの、その負債額について、まだ投資ビークルと係争中であるという他のケースもあります。最初のケースと同様に、破綻財産からの資金はまだこれらの投資ビークルの最終的な投資家に支払われていません。

結局、これらのケースは、和解または最終的な司法判断を通して解決されるでしょう。そうすれば、これらのビークルに投資していた投資家は破綻財産からおそらく多額の分配を受け取るでしょう。そのときまで、ビークルに投資していた投資家が最終的にいくら受け取るのか誰も正確には分かりません。

追加的な回収金が確定するまで、これらの投資家へのMVFからのいかなる支払いも払い過ぎとなる可能性があります。先に述べたように、MVFからの支払いは、全ての源泉からの合計の支払いに基づいて計算されます。もしMVFがこれらの投資家は回収金を受け取っていないと扱い、後になって多額の回収金を受け取った場合、結果は多額の払い過ぎとなるでしょう。我々は現在、全ての被害者に支払うことを望む一方で、計画の下で誰かに本来よりも多く払い過ぎることは他の全ての被害者への支払いを減らすこととなります。

その間にMVFは他からの追加的回収金を受け取っていない承認された被害者に支払われる金額を計算しました。その金額はMVFからそれぞれの被害者に対する将来の支払いのため留保し、また支払予定となっています。その回収金が確定すれば、MVFは速やかに被害

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの2018年11月30日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

者に支払うでしょう。支払予定額が被害者への適格な支払額を上回る場合は、その超過した金額は全ての被害者への追加的支払いに充当されるでしょう。

我々は被害者に対して払い過ぎとならない、また、他の被害者の回収額が少なくなることをないように、訴訟が解決した際に発生する可能性のあるこれらの将来の支払いを考慮すべきです。MVFはこれらの訴訟のスケジュールや解決の可能性についての情報を得るために、これら複数の投資ビークルの清算人や訴訟代理人と連携を図っています。

正味の影響は、MVFは実際に19億6,867万9,289ドルを支払い、さらに追加的に支払予定として8億280万ドルを留保しているということです。

### 将来の支払いのための留保

MVFおよび司法省は現在、15億3,200万ドル以上の被害額となる1,149件の再考請求（以下、「RFR」といいます。）を審査しています。各RFRは新たな情報の十分な検討を確保するために、徹底し、独立したレビューを受けています。更に、最終的な推薦および決定が保留となっている1,818件の申請（17億2,200万ドル以上の被害額）もあります。

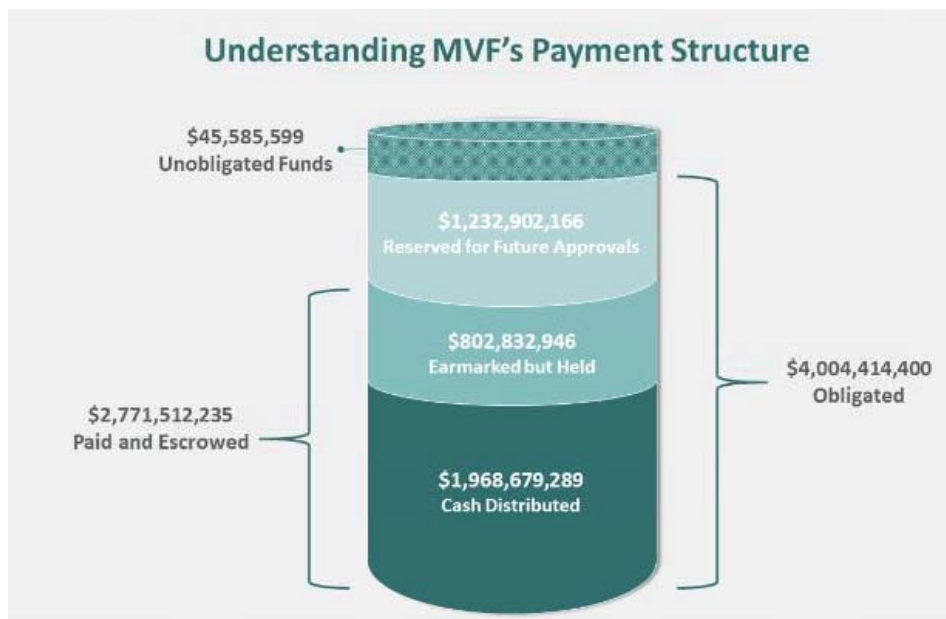
RFRまたは保留中の申請が今後承認されると、彼らは自動的に同じそれまでに承認された56.65%の支払い（追加的回収金を控除後の額）を受ける資格を得るでしょう。結果として、MVFはこれらの支払いを行うことができるよう保証するために十分な「支払いのための留保金」を保有しなければなりません。MVFは、これら全ての申請について56.65%に引き上げるには、約12億5,000万ドルが必要だと見積もります。

### MVFの資産は現在、ほぼ完全に義務付けられている

MVFは、(i) 現金での支払い、(ii) 支払予定の金額、および (iii) 「義務付けられた資金」として将来支払うための留保金、の合計について言及します。下の図が示すように、MVFは総額40億5,000万ドルという全体的な資産のうち、40億ドル以上が現在義務付けられています。我々は第3回目の支払いが完了したあと、MVFはわずか4,500万ドル超の義務付けられていない資金を有することになると見積もります。



本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの2018年11月30日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。



### 将来を見据えて

MVFは2019年中に、全ての被害者に対して少なくともあと1回の分配を行う予定です。MVFの資産は現在、ほぼ完全に義務付けられているため、我々の今後の支払いの可能性は全ての残っている保留中の申請やRFR、および支払予定の資金の解決などにおける最終的な動向のタイミングや金額に依存します。これは、全体的な分配の最終段階です。

今後、保留中の申請やRFRが承認されれば、支払いのための留保金は被害者に対して承認された支払いを行うために用いられるでしょう。いかなる過剰な留保も義務付けられていない資金に戻り、全ての被害者に対する追加の支払いとして提供されるでしょう。かつてこれらの申請が支払い可能となったように、支払予定の資金も実質的に同様に支払われるでしょう。RFRに関しては、RFRが承認されれば、その申請に対する留保金は被害者に支払われ、RFRが拒絶されれば、その資金はMVFに戻るでしょう。このプロセスの正味の影響はMVFの現在の義務付けられていない資金は今後数カ月で増大する可能性もあり、またMVFの今後の支払いの源泉となる可能性もあるということです。

来年の間に、我々は全ての審査中の申請について解決するよう努める所存です。このプロセスは、全ての適格な被害者に対する更なる支払いに充てられる可能性のある留保額を決定するでしょう。

末筆ではございますが、MVF職員一同、皆様が幸せな年末年始をお迎えになりますよう、心よりお祈り申し上げます。

本抄訳は、マドフ救済基金（MFV）の公式ウェブサイトの2018年11月30日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MFVの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

敬白

リチャード C. ブリーデン  
マドフ救済基金 特別管財人

MFVからの第3回目の分配に関する米国司法省のプレスリリースを閲覧される方はこちらをクリックしてください。